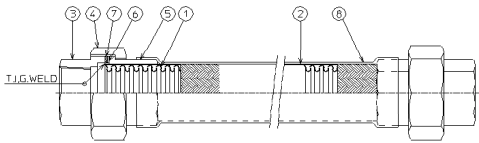


施
工
手
順

1. 作業前の確認



Z-9000MS(FCMB)の形状

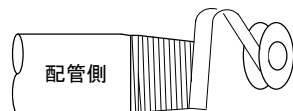
品番	部品名	材質
1	ベローズ	SUS304
2	ブレード	SUS304
3	ユニオンネジ	FCMB
4	ユニオンナット	FCMB
5	ユニオンツバ	FCMB
6	ユニオンカラー	SUS304
7	ガスケット	ノンアスベスト
8	接着塩ビテープ	塩ビ

※FCMBユニオンの外面はタールエポキシ樹脂塗装

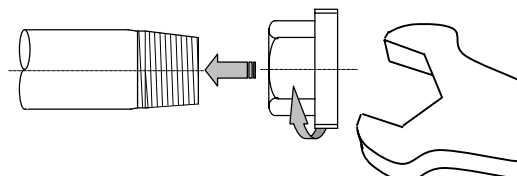
口径、長さが適正か
シール面に損傷がないか
傷やへこみがないか

2. 配管への取り付け

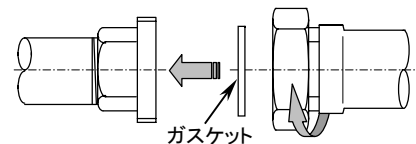
- ① 配管側ねじ部にシールテープを巻き付ける



- ② 品番3のユニオンネジを製品から取り外し、配管側ねじ部にユニオンネジを手締めできる山数までねじ込み、パイプレンチ等で配管側へしっかりと締め付けて下さい



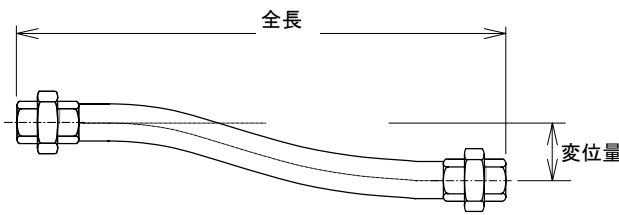
- ③ ガスケットを装着し、製品をねじ部に取り付けて下さい



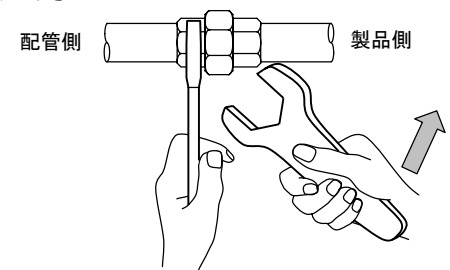
- ④ 他方も同様に取り付けして下さい

3. ユニオンの締め付け

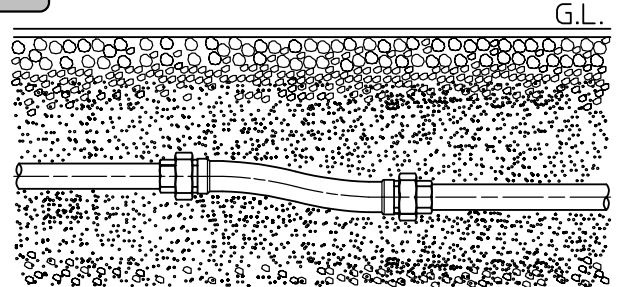
- ① 実際の配管変位が許容変位量内であることを確認して下さい



- ② ユニオンナットを手締めできる山数までねじ込み、チューブ本体にねじれが生じないようにパイプレンチ等でユニオンネジを固定して、ユニオンナットを締め付けて下さい



完 成



⚠️ 外装防食テープのメクレ、傷等が生じないように注意して施工して下さい

⚠️ 注意事項

- 1) ウォーターハンマーの発生が懸念される配管系では、フレキが損傷する恐れがあります。適切な衝撃防止対策を行って下さい。また、フレキ両側の配管をフレキ近傍でしっかりと固定して下さい。
- 2) 配管の溶接作業は、フレキ取り付け前に施工して下さい。やむを得ず製品取り付け後に溶接や溶断をする場合は、溶接電流が流れないように、適正なアースをとり、製品に保護カバーを被せて下さい。
- 3) 管内流速(内径基準)が3m/secを超えない様に口径を選定して下さい。
- 4) ステンレスに対して腐食性を有する流体については、ZTFシリーズ(フッ素樹脂製)をご使用下さい。
- 5) Z-9000CA(可動形コア入りユニオン) Z-9000ZU(絶縁ユニオン)を配管用途に応じてご使用下さい。
- 6) ノンアスベストガスケットは蒸気配管には使用できません。当社蒸気専用ガスケットをご使用下さい。